

**第2回サポーターズミーティングの開催結果について**

1. 日時：令和2年11月24日(火)、26日(木)、27日(金)、28日(土)
2. 場所：県庁舎跡地ほか
3. 内容：今後、ワークショップ・実証実験等を進めるにあたり、基本構想(検討報告書)の基本理念を踏まえながら、まずは具体的なコンセプト(キーワード・活用イメージ)や跡地でやりたいことを検討・共有する。
4. 出席者：

名称	所属等
岩本 諭	斜面地・空き家活用団体つくる 代表
江口 忠宏	DEJIMA BASE 代表
斉藤 秀男	地域おこし協力隊(長崎市琴海地区)
高浪 高彰	長崎雑貨 たてまつる
森 恭平	江戸町自治会青年部 役員
安元 哲男	アートクェイク代表
山田 早織	株式会社イーズワークス
吉持 和美	合同会社 wakuwa プランニング プロジェクトコンダクター
渡辺 敦子	合同会社 wakuwa プランニング プロジェクトコンダクター
長崎市	文化観光部

## 5 . 開催結果

○跡地及びその周辺の現況を実際に確認したうえで、 跡地周辺で（自分が）やりたい事、 跡地周辺でこんなのがあったらいいな（やっていたらいいな）と思う事について小グループに分けてブレインストーミングを実施。

○ブレインストーミングの結果概要は以下のとおり。

当日出た意見を「県庁舎跡地整備基本構想検討報告書」の「整備する機能」及び実現までに要する期間（見込）に従って分類・整理。

## 第2回サポーターズミーティング・プレスト概要（11/24実施分）

	短期（可能なものはすぐ（来年度）にでも）	中期（整備時点でできたら（あったら）いいもの）	長期（将来的にできたら（あったら）いいもの） 抽象的な内容を含む
歴史を活かす	石垣の歴史写真	「長崎歴史資料館」（第3別館） 長崎県史のアーカイブ拠点	出島を見れる場
	県庁の思い出語り（跡地）	長崎県の歴史をプロジェクションマッピングにして定期的に流す場	歴史に触れる場
	さるくスタート地点	歩かないさるく拠点	長崎の歴史が分かる場
		石垣の歴史を楽しむ	
		地層（時代）に分けたゾーン	
		出島ビュースポット比喩	
賑わいの場を創出する	周辺地域のPR出店（第二別館）	フラッシュモブ	圧倒的なもの（日本一）、 自慢できるもの
	跡地の一般解放（やりたいことをやらせる） （第二別館）	シーズンにフックをかけたイベント	どんぐりの木
		サウナ	
		モトクロス	若い人が集うイベント会場 （新しいことをしたい人が集まる場）
		市・県の境界をなくす（第二別館）	
広場機能	寝る（寝そべる）	長崎ヴェルカ（バスケット） 3on3コート（第3別館）	
	工事現場からの花火鑑賞	ストリートバスケット（第3別館）	
	テント（キャンピングカー）など設置しキャンプ	簡単なスポーツが出来る場所（バスケット・サッカーなど）	

## 第2回サポーターズミーティング・プレスト概要（11/24実施分）

		短期（可能なものはすぐ（来年度）にでも）	中期（整備時点でできたら（あったら）いいもの）	長期（将来的にできたら（あったら）いいもの） 抽象的な内容を含む
情報発信・飲食機能			「本物」に会える場所 長崎にゆかりのある人の講演会（映像などを残しアーカイブ化する）	
			ドローン散策	
			コーヒー店出店（できれば有名なところ）・屋外カフェ（第三別館）	
			県民がくつろげる場（カフェ） 県産のものに触れる場	
多様な交流につなげる	歩行者天国		価格自由化	新しいことに挑戦する場（試す場）
	遊歩道		学の拠点として活用（県内大学・高校）	
	出島表の道路の歩行者開放		市民（個人・企業・NPO）等が交れる場所	
	長崎と外国との交流や暮らし・文化に関するトークを毎週実施			
その他	基点で起点を考える			
	サポーターと若年職員との協働によるプランづくり			

## 第2回サポーターズミーティング・プレスト概要（11/26実施分）

	短期（可能なものはすぐ（来年度）にでも）	中期（整備時点でできたら（あったら）いいもの）	長期（将来的にできたら（あったら）いいもの） 抽象的な内容を含む
<b>歴史を活かす</b>	石垣を楽しむイベント	鐘の活用（実際に鳴らす）	建物と働く人の歴史
	跡地やその周辺をテーマとしたショートフィルム製作・募集	最初の6町・築町・江戸町の歴史が分かる冊子の作成	石垣と地層と建物物語
	県庁で働いている職員のエピソード集	地形図の移り変わりを模型などで示す	ユニークベニュー（歴史的建造物で会議）
	歴史や変わりゆく町並みを写真や絵で表現	ミニサイズの建物で歴史の移り変わりを表現する	出島を感じることができる場
	そこで働いていた人々の仕事や役割の歴史	岬の教会をイメージした建物を作る（人々が休める場所として）	
	埋め立ての歴史と物語	長崎学の拠点	
<b>賑わいの場を創出する</b>	石貼りワークショップ（公園側）	ボランティアセンター兼アートセンター（第3別館）	夜景の名所
	江戸町公園・第二別館跡地・第三別館前庭での野外上映会	フィルムコミッションの事務所（第三別館）	若者がスポーツできる場（バスケ・スノボ）
	跡地の中で可能な部分の日常的な通行		本を読みながらバスを待つ（場所）
<b>広場機能</b>	仮設テーブル・イスの貸し出し	江戸町公園・第二別館跡地・第三別館前庭の一体運営	花火を見れる場所
	DEJIMA BASEのイベントと併せて活用	出島を眺める広場	子ども・親子がのんびりできる広場

## 第2回サポーターズミーティング・プレスト概要（11/26実施分）

		短期（可能なものはすぐ（来年度）にでも）	中期（整備時点でできたら（あったら）いいもの）	長期（将来的にできたら（あったら）いいもの） 抽象的な内容を含む
情報発信・飲食機能		仮囲いの一部スケルトン（中が見えるようにする）	近隣店舗（江戸町）のテラス的な使い方	スイーツ・コーヒー
		仮囲いに貼る磁石を使ったアート（作品）のワークショップ	第三別館地下でカフェ	
		仮囲いの活用（キッズゲルニカ展示など）	屋台（夜）	
		テーブル・イスを置いて気軽に出前やテイクアウトで食事を楽しむ（第二別館、江戸町公園）		
多様な交流につなげる			大学サテライト拠点	
その他				第三別館のリフォーム

## 第2回サポーターズミーティング・プレスト概要（11/27、28実施分）

	短期（可能なものはすぐ（来年度）にでも）	中期（整備時点でできたら（あったら）いいもの）	長期（将来的にできたら（あったら）いいもの） 抽象的な内容を含む
<b>歴史を活かす</b>	石垣を見せるイベント		
	今の現場（仮囲いの中）を見られるイベント		
	跡地の歴史を見せつつ、（跡地の）これからを考える空間を作る		
<b>賑わいの場を創出する</b>	第三別館の活用（ニーズ・ポテンシャルの確認）		
	サポーターズでも何かやってみる（第三別館）		
	地元と一緒に清掃（第三別館）		
	屋外で何かやる（見学会など）		
	五感で感じるワークショップ（仮設の屋台やテーブルを置いて、コーヒーを飲みながら30分過ごす、そこで感じたこと（意見やここでやりたいことなど）を出していくなど）		
<b>広場機能</b>	手すり・机・テーブルの設置（テーブル・椅子をどうするかという検討するチームの設置）		
	第三別館（駐車場）でグランピング（キャンプ）		
	コーヒーを飲み音楽を聴きながらただ第三別館を眺める		

## 第2回サポーターズミーティング・プレスト概要（11/27、28実施分）

		短期（可能なものはすぐ（来年度）にでも）	中期（整備時点でできたら（あったら）いいもの）	長期（将来的にできたら（あったら）いいもの） 抽象的な内容を含む
情報発信・飲食機能		仮囲いの中が見えるようにして、跡地の歴史の紹介と併せた見学会を実施		
		県民からは跡地（の活用）はまだ遠いイメージ 何かやってそれを情報発信（SNS, メディア）し、（跡地活用に向けた）世論を形成していく		
		江戸町マップの作成		
		芝生のシートを敷いて、その上で寝転ぶとか物販など（動かせる屋台）		
多様な交流につなげる			ピースセンター ・平和で人と人をつなげるイメージ（民間主体？）	
その他		サポーターズの中でもっと深いテーマを考えていくこともありではないか。		
		やりたい事が生まれる状態をいかに作るか 跡地に来た人（興味を持った人）がプレイヤーになる仕掛け		